

# 《 芝浦工業大学校友会沖縄支部 規約 》

制定 昭和 50 年 5 月 28 日

改正 昭和 54 年 5 月 10 日

改正 昭和 56 年 8 月 22 日

改正 平成 15 年 6 月 27 日

改正 平成 19 年 6 月 21 日

改正 平成 23 年 6 月 15 日

改正 平成 23 年 6 月 15 日

改正 平成 27 年 6 月 18 日

## 第 1 章 総 則

第 1 条 本支部は、芝浦工業大学校友会沖縄支部と称する。(以下支部と称する。)

第 2 条 支部の事務所は支部長の勤務先又は自宅におく。

## 第 2 章 目的及び事業

第 3 条 本支部は会員相互の親睦を図り、芝浦工業大学の発展に寄与することを目的とする。

第 4 条 本支部は、目的達成のために下記の事業を行う。

- (1) 校友会本部との連携
- (2) 支部会員名簿の発行
- (3) 支部総会及び幹事会の開催
- (4) その他支部の目的を達成するための必要な事業

## 第 3 章 会 員

第 5 条 本支部の会員は次の者で、沖縄県に在住するものとする。

- (1) 学校法人芝浦工業大学の設置する学校（この法人の前身者が設置した学校を含む）を卒業した者。
- (2) 学校法人芝浦工業大学の設置する学校に関係の深い者で幹事会において承認された者。

## 第 4 章 役 員

第 6 条 本支部に下記の役員をおく。

顧 問	支部長経験者とする
支 部 長	1 名

副支部長	3 名以内
支部幹事	若干名
本部幹事	1 名（支部長がこれに当る）
会計幹事	1 名
事務幹事	1 名
会計監査	1 名

第 7 条 支部幹事、会計幹事、事務幹事、会計監査は支部総会において選出する。

第 8 条 支部長、副支部長は、支部幹事の中から支部総会において選出する。

第 9 条 役員の任期は 2 ヶ年とする。ただし、再任はさまたげない。

（1）役員に欠員を生じた場合の補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

（2）任期満了といえども、後任者が就任するまでは、その職務を行なわなければならない。

## 第 5 章 役員の任務及び会議

第 10 条 支部長は、本支部を代表し会務を統轄する。

副支部長は、会長を補佐し支部長に事故あるときは、支部長の指名する順位により支部長の代理をするものとする。

会計幹事は、会計を司る。

事務幹事は、支部の事務を司る。

会計監査は、会計を監査する。

第 11 条 支部の会議は総会、幹事会の 2 種とし、支部長が議長に当り、支部長に事故あるときは副支部長の一人がこれに当る。

第 12 条 総会は、定期総会と臨時総会とし、定期総会は毎年 6 月に 1 回開催し、臨時総会は支部長が必要と認めたときに開催する。

第 13 条 総会においては、規約の制定並びに改廃及び役員の選出その他重要事項を議決する。

第 14 条 幹事会は、支部長、副支部長、支部幹事、会計幹事、事務幹事、会計監査をもって構成する。

第 15 条 幹事会は、総会より委任された事項並びに次期総会までに発生した緊急事項を協議決定する。

第 16 条 幹事会は、支部長が必要と認めたとき支部長がこれを招集する。

## 第 6 章 会 計

第 17 条 本支部の経費は、支部会費、寄附金その他の収入をもってこれに当てる。支部会費は、毎年総会において決定する。

第 18 条 本支部は、本部が決定した本部拠出金を毎年 6 月末日 までに本部に納入するものとする。

第 19 条 本支部の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日までとする。

#### 付則

1. 本支部会則は、昭和 50 年 5 月 28 日をもって効力を発するものとする。
2. 本支部規約は、昭和 54 年 5 月 10 日に改正し、昭和 54 年 4 月 1 日から効力を発するものとする。
3. 本支部規約は、昭和 56 年 8 月 22 日に改正し、昭和 56 年 4 月 1 日から効力を発するものとする。
4. 本支部規約は、平成 15 年 6 月 27 日に改正し、平成 15 年 4 月 1 日より効力を発するものとする。
5. 本支部規約は、平成 19 年 6 月 21 日に改正し、平成 19 年 4 月 1 日より効力を発するものとする。
6. 本支部規約は、平成 23 年 6 月 15 日に改正し、平成 23 年 4 月 1 日より効力を発するものとする。
7. 本支部規約は、平成 27 年 6 月 18 日に改正し、平成 27 年 4 月 1 日より効力を発するものとする。